

市長コラム

キャッチボール 第35球



ネット社会から子どもを守る安全宣言



11月8日、例年松山市で開催されている愛媛県PTA大会が、初めて西条市で開催されました。約1,500人もPTA会員、関係者の皆さんが市内外から参加された大会では、子どもたちのスマートフォンや携帯電話などの安全利用を推進する共同宣言「愛顔で使おう 愛媛のスマホ・ケータイ！」が採択されました。また同日、県の大会に先だって行われた西条市PTA大会においても、有害情報や利用規制に関する「ネット社会から子どもを守る安全宣言」が採択されています。

近年、情報化社会は急速に発展し、IT（情報技術）は大きな情報量、迅速性、そしてその手軽さから、国民生活の利便性を向上させ、社会・経済の根幹を支える必要不可欠なインフラとなりました。しかし光あるところに影はあるもので、高い傾向にあるインターネット依存度、情報発信の匿名性、不確かさ、さまざまな有害情報などの弊害も抱えているのが現実です。こうした弊害が判断力の未熟な子どもたちに与える影響は特に大きく、社会問題として顕在化しつつあります。

そうした状況の中、西条市PTAもアンケートを実施し、子どもと情報の関わり方について検討を重ねてこられました。今回の両宣言はまさに時宜を得たものであり、社会として取り組むべき課題であるといえます。

現在西条市では、全小中学校に電子黒板を導入するなど、教育の情報化（ICT教育）による学力向上に向けた取り組みを進めています。

しかし、一番大切なことは、子どもたちが安全な環境のもとで、規則正しい生活リズムを形成し、健やかに学校生活に向き合うことです。すでに学校現場では、子どもたちに情報モラル教育を行い、保護者対象に講習会などを実施していますが、今回の安全宣言が、これから西条市を担う子どもたちの未来を、より豊かで安全なものにしていく重要な契機になると確信しています。

強い結束力のもと、精力的に活動していただいている鳳慶洲会長をはじめとするPTA関係の皆さんに心から敬意を表します。

ネット社会から子どもを守る安全宣言

- さ** **サイトで危険なものは見ません。**
※サイトを見るならば必ずフィルタリングをかけます。
- い** **いじめの道具には使いません。**
※人の悪口や、個人情報は絶対に書き込みません。
※勝手に写真や動画を載せません。
- じ** **自転車に乗りながら、歩きながら使いません。**
※食事中・勉強中・入浴中など「～ながら」ではケータイ・スマホをしません。
- よ** **夜9時以降は使いません。**
使う時間は1時間以内にします。
※家族団らん、家庭学習の時間を大切にします。
- う** **うち家の人に相談し、ルールを作り（守り）ます。**
※困ったときには、必ず親に相談します。
さいじょうの子どもは
さいじょうの大人が守ります。

▼アクアトピア湧水公園内に整備された顕彰碑



▲寄贈者には感謝状が渡されました

**加茂川改修の功績者
常真法師の顕彰碑が
寄贈されました**

10月6日、光明寺および常真顕彰碑保存会から、入江常真法師の顕彰碑が寄贈されました。

入江常真は江戸時代初期に加茂川改修に功績のあった人物で、顕彰碑は昭和3年に建立されたものですが、このたび寄贈者によってアクアトピア湧水公園内に移転、整備されました。

今後も郷土の先人顕彰を進めていく上で、有効に活用させていただきます。